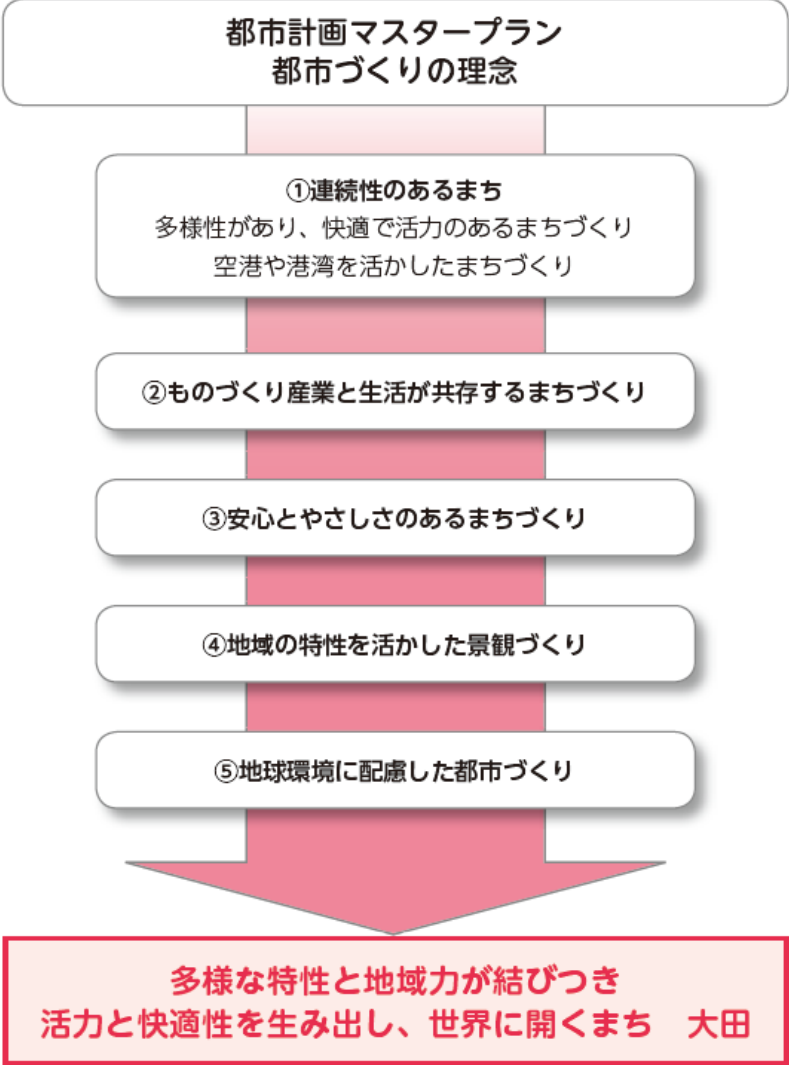

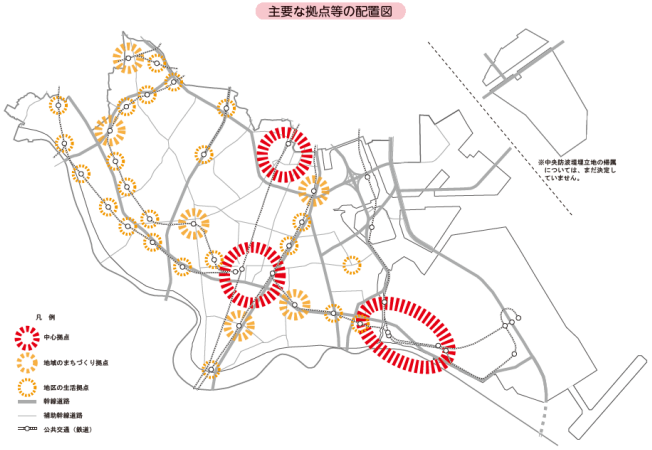

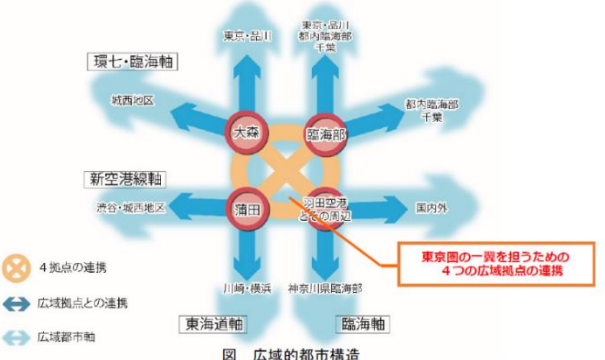
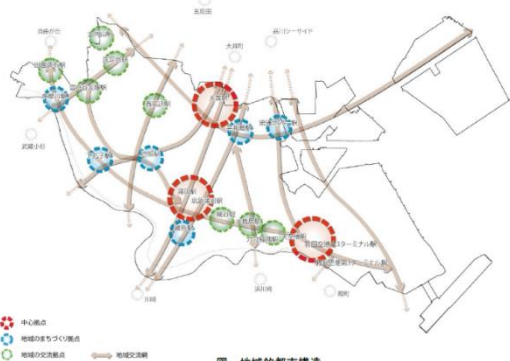
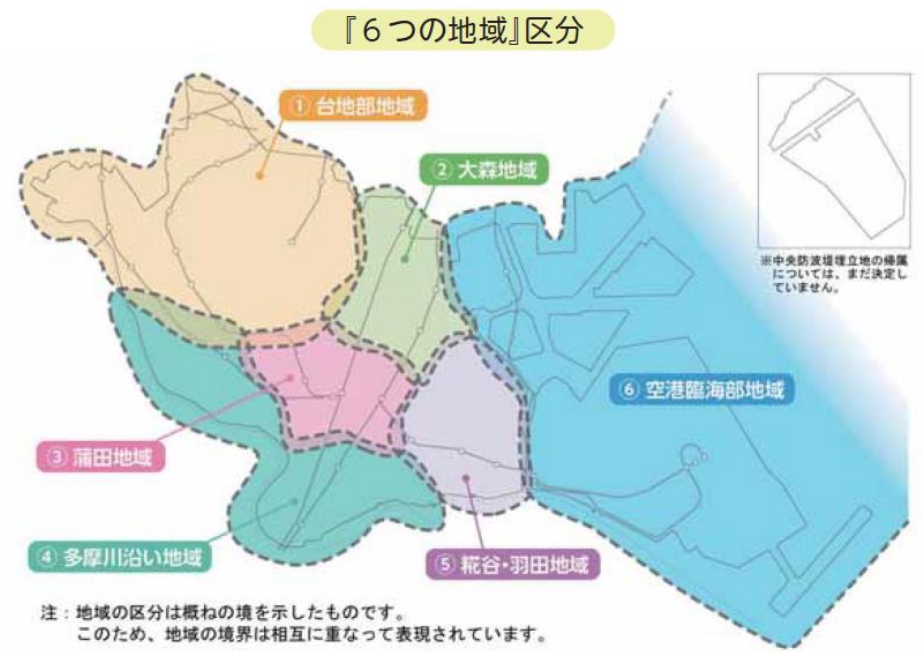


都市計画マスタープラン改定における主な変更点

現行都市計画マスタープラン		(新) 改定都市計画マスタープラン	
P 3	<p>【構成】</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 10px; margin-bottom: 10px;">1. 大田区の特性と課題</div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>全体構想</p> <p>2. 都市の将来像 都市づくりの理念 都市構造</p> <p>3. 部門別方針 土地利用方針 交通ネットワークの整備方針 水と緑の整備方針 安全・安心のまちづくり方針 ユニバーサルデザインのまちづくり方針 住宅・住環境整備の方針 産業のまちづくり方針 景観のまちづくり方針 環境のまちづくり方針</p> </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>地域別構想</p> <p>4. 地域別構想</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;"> <p>台地部地域</p> <p>大森地域</p> <p>蒲田地域</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>多摩川沿い地域</p> <p>糀谷・羽田地域</p> <p>空港臨海部地域</p> </div> </div> </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 10px; margin-bottom: 10px;">5. 都市計画における重点課題の整備の方向</div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 10px;">6. 都市像の実現に向けて</div>	骨子冒頭	<p>【構成】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid gray; padding: 10px; width: 45%;"> <p>1章 都市計画マスタープランとは</p> <p>1. 役割 2. 目標年次</p> </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 10px; width: 45%;"> <p>2章 都市づくりの現状と課題</p> <p>1. 大田区の概況 2. 都市づくりの現状 3. 関連計画 4. 都市づくりの課題</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;">↓</div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>3章 大田区の将来像と将来都市像</p> <p>1. 大田区の将来像 2. 将来都市像</p> </div> <div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;">↓</div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>4章 全体方針</p> <p>1. 都市づくりのテーマ</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: small;"> <div>1. 活力あふれる国際都市の実現</div> <div>2. 地域力を育む都市づくり</div> <div>3. 様々な産業が輝く都市づくり</div> <div>4. 安全・安心な都市づくり</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: small; margin-top: 5px;"> <div>5. 移動しやすい都市づくり</div> <div>6. 地球環境にやさしい都市づくり</div> <div>7. 潤いとやすらぎのある都市づくり</div> </div> <p>2. 目指すべき将来都市構造 3. 土地利用の誘導</p> </div> <div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;">↓</div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 10px; margin-bottom: 10px;">5章 部門別方針</div> <div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;">↓</div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 10px; margin-bottom: 10px;">6章 地域別方針</div> <div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;">↓</div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 10px;">7章 実現に向けて</div>

現行都市計画マスタープラン	(新) 改定都市計画マスタープラン	
<p>P.19 【都市づくりの理念】</p>  <p>都市計画マスタープラン 都市づくりの理念</p> <p>①連続性のあるまち 多様性があり、快適で活力のあるまちづくり 空港や港湾を活かしたまちづくり</p> <p>②ものづくり産業と生活が共存するまちづくり</p> <p>③安心とやさしさのあるまちづくり</p> <p>④地域の特性を活かした景観づくり</p> <p>⑤地球環境に配慮した都市づくり</p> <p>多様な特性と地域力が結びつき 活力と快適性を生み出し、世界に開くまち 大田</p>	<p>P.26 第 3 章 大田区の 将来像と 将来都市像</p>	<p>【将来像と将来都市像】</p> <p><将来像> 上位計画である大田区基本構想と同様の「将来像」とする。 ○大田区基本構想で掲げる将来像</p> <div data-bbox="1644 548 2718 953" style="border: 1px solid gray; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">地域力が区民の暮らしを支え、 未来へ躍動する国際都市 おおた</p> <p>社会環境が急速に変化し、価値観が多様化する時代を抑え、これからの大田区を支え、未来につなげていく源は、区民 1 人ひとりの力です。この力を「地域力」として発揮し、区との連携を進めることで、誰もが暮らしやすいまちをつくれます。また、人・もの・技術を世界に送り出している大田区が、国際都市として都市と人々をつなぐ役割を積極的に担っていく姿を、大田区の将来像として掲げます。</p> </div> <p><将来都市像> 大田区基本構想で掲げる将来像や区民参画の成果、将来の変化、現行都市計画マスタープランの理念、東京圏における大田区の役割などを踏まえ、将来都市像を設定。</p> <div data-bbox="1635 1178 2694 1486" style="border: 1px solid gray; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">将来都市像（仮）</p> <p style="text-align: center;">「住まう・働く・訪れる」 大田区らしい景色が人々を惹きつける</p> </div> <p>大田区らしい景色とは、豊かな水と緑、住・商・工などさまざまな表情を見せるまちなみ、国内外とつながる空港や港湾など、多様性を持つ都市において、人々の「住まう、働く、訪れる」という活動が、地域力を源として生き生きと展開されている様です。 グローバル化の進展、少子高齢化の進行、自然災害の激甚化、技術革新の進展など、都市を取り巻く環境は日々変化しています。このような状況に柔軟に対応しながら、多様性を育み、大田区らしい景色がより多くの人を惹きつける都市を実現していきます。</p>

現行都市計画マスタープラン		(新) 改定都市計画マスタープラン									
P.23 ~25	<p>【都市構造】</p> <p><1 多様性のある地域が一体となった都市づくり></p>  <p><2 拠点等の配置とネットワーク></p> <ul style="list-style-type: none"> ○主要な拠点等 中心拠点、地域のまちづくり拠点、地区の生活拠点 歴史・文化の拠点、水と緑の拠点、スポーツ・レクリエーションの拠点 ○主要な拠点等を結ぶネットワーク 道路・交通網ネットワーク、水と緑のネットワーク  	P.34~38	<p>第4章</p> <p>1. 都市づくりのテーマ</p> <p>2. 目指すべき将来都市構造</p> <p>3. 土地利用の誘導</p> <p>【将来都市構造】</p> <p><1 都市づくりのテーマ></p> <p>ソフト施策とハード施策を織り交ぜたテーマを設定し戦略的な方針を示す。 また、テーマごとに目指す姿を設定し、実現に向けた取り組みを部門別方針で示す。</p> <table border="1" data-bbox="1626 493 2665 646"> <tr> <td>1. 活力あふれる国際都市の実現</td> <td>2. 地域力を育む都市づくり</td> <td>3. 様々な産業が輝く都市づくり</td> <td>4. 安全・安心な都市づくり</td> </tr> <tr> <td>5. 移動しやすい都市づくり</td> <td>6. 地球環境にやさしい都市づくり</td> <td>7. 潤いとやすらぎのある都市づくり</td> <td></td> </tr> </table> <p><2 将来都市構造></p> <ul style="list-style-type: none"> ○広域的視点での都市構造 周辺自治体との連携・交流による広域的にみた大田区の役割等を整理  <p>図 広域的都市構造</p> <p>※今後の検討により変更する可能性もあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域的視点での都市構造 地域の魅力や生活の質向上のために強化する拠点や交流網を整理  <p>図 地域的都市構造</p> <p>※現在検討中の案につき、変更の可能性が有ります</p> <p><3 土地利用の誘導></p> <p>土地利用の誘導方針は、地域特性等を踏まえた上で、広域拠点の活性化や区の特徴である「産業」の発展、快適な住環境の確保などの実現を目指して整理する。</p>	1. 活力あふれる国際都市の実現	2. 地域力を育む都市づくり	3. 様々な産業が輝く都市づくり	4. 安全・安心な都市づくり	5. 移動しやすい都市づくり	6. 地球環境にやさしい都市づくり	7. 潤いとやすらぎのある都市づくり	
1. 活力あふれる国際都市の実現	2. 地域力を育む都市づくり	3. 様々な産業が輝く都市づくり	4. 安全・安心な都市づくり								
5. 移動しやすい都市づくり	6. 地球環境にやさしい都市づくり	7. 潤いとやすらぎのある都市づくり									

現行都市計画マスタープラン		(新) 改定都市計画マスタープラン	
P.27, 28	<p>【部門別方針】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 土地利用方針 2. 交通ネットワークの整備方針 3. 水と緑の整備方針 4. 安全・安心のまちづくり方針 5. ユニバーサルデザインのまちづくり方針 6. 住宅・住環境整備の方針 7. 産業のまちづくり方針 8. 景観のまちづくり方針 9. 環境のまちづくり方針 	<p>P.42 第5章 1.部門構成</p>	<p>【部門別方針】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 拠点整備部門 2. 交通部門 3. 水と緑部門 4. 防災・復興部門 5. 住環境部門 6. 産業部門 7. 環境部門 <p>※「土地利用方針」については、各部門に関わりが強いことから第4章の「全体方針」で示す。「ユニバーサルデザインのまちづくり方針」「景観のまちづくり方針」に記載していた取組は、複数の部門に関わるが、主に住環境部門に記載する。</p>
P.57	<p>【地域別構想】</p> <p><地域区分></p> <p>①台地部地域 ②大森地域 ③蒲田地域 ④多摩川沿い地域 ⑤糎谷・羽田地域 ⑥空港臨海部地域</p> 	<p>P.47 第6章 1.地域区分の設定</p>	<p>【地域別方針】</p> <p><地域区分></p> <p>①台地部地域、②池上・馬込地域 ③大森地域 ④蒲田地域 ⑤多摩川沿い地域 ⑥糎谷・羽田地域 ⑦空港臨海部地域</p> 